市公式キャラクター
『エーナ』

所　管	商工観光部商工課		
担　当	安江	問い合わせ	0573-26-6829
所　管	岐阜県立恵那高等学校		
担　当	野村	問い合わせ	0573-26-1311

報　道　機　関　各位

協和ダンボール株式会社と恵那高等学校の探究活動成果報告について

恵那高等学校では、生徒の主体的な学びによる探求活動を大切にしています。今回は、生徒会が企画し、希望する生徒が探究活動を実施しました。その結果、地場産業であるダンボールを使い、市内の子どもたちにダンボールを身近に感じてもらえるような製品を、協和ダンボール株式会社と共同で作成することができました。その活動報告を下記の通り行いますので、ぜひ取材くださいますようお願いします。

記

１．日　時　　令和７年３月 12 日（水曜日）午後４時 30 分

２．場　所　　恵那市役所西庁舎３階　災害対策室Ａ・Ｂ

３．出席者　　岐阜県立恵那高等学校
野村　毅（のむら　つよし）教諭
佐藤　岬（さとう　みさき）理数科２年生（中津川市在住）
園原　莉沙（そのはら　りさ）理数科２年生（中津川市在住）
大崎　結宇（おおさき　ゆう）理数科２年生（大井町在住）
吉村　仁那（よしむら　ひとな）理数科２年生（中津川市在住）
協和ダンボール株式会社
営業本部　開発部　部長　稲垣　隆朗（いながき　たかお）
営業本部　開発部　宮下　早紀（みやした　さき）
営業本部　開発部　都築　賢哉（つづき　けんや）
執行役員　企画管理部　部長　小杉　雄一郎
（こすぎ　ゆういちろう）

恵那未来キャンパス企画会議　秋山　浩二
恵那ビジネスサポートセンター　新井　麻美

４．探究活動の経緯

本活動は、生徒が自主的に始めたものであり、ミーティングを通じて出てきた課題点を地域の方々と一緒に考えるものです。恵那未来キャンパスで、高校生と企業が協働で行う活動を検討していたところ、同校生徒が参加を希望したのがきっかけで始まりました。

今回は、地元企業である協和ダンボール株式会社の協力をいただき、生徒たちと企業がミーティングを重ね、子どもたちに親しみやすいダンボール製品（工作）を開発しました。

５．開発品　　ダンボール製品３種類

（１）なりきり動物　　（２）どうぶつ宝石箱　　（３）だんぼーるたいこ

６．今後の予定　　（１）子ども向けの体験会（わくわく工作会）
日時：３月 29 日（土曜日）午後１時から４時
場所：恵那未来キャンパス
（２）えなしこどもフェスタへの出展（予定）
日時：７月末
場所：恵那文化センター